

国際フロンティア 産業メッセ開幕

神戸できょうまで

を進める機会の提供を目的に開催、今年で25回目を迎える。今回のメインテーマは「未来を拓く、未来を動かす」。特別テーマは「次世代モビリティ&ドローン」。関連した技術や製品などの展示および講演のほか、2日目は、特別企画として兵庫県知事と神戸市長をパネリストとする水素社会の実現に向けた「水素パネルトーク」を実施する。

神戸製鋼所は、KOBELCOグループのマテリアリティ（重要課題）、カーボンニュートラルへの挑戦を紹介したほか、低CO₂高炉鋼材「コベナブル・スチール」の実際に

採用された製品展示、ハイブリッド型水素ガス供給システムを紹介。神鋼環境ソリューションは、流動床式ガス化技術や水素発生装置「HHO

先端技術の紹介や製品展示などを行う西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2022」が、神戸市ポートアイランドの神戸国際展示場で1日開幕した。神戸製鋼所グループなど計427社・団体が出展しており、会期はきょう2日まで。

同展示会は技術交流やビジネスマッチング



神戸製鋼所グループのブース

G、コベルコ

建機は油圧ショベルの遠隔操作システム「K-DIVE CONCEPT」などをパネル展示し、PRした。虹技は、KCメタルファイバー（びびり振動切削法）で製造する金属短繊維、現在開発を進める低炭素球状黒鉛鉄を紹介。